

- 問1 シベリアのような冷帯の永久凍土地帯において、家を建てる際に「高床」の構造を採用する理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 室内の熱が地面に伝わり、氷が溶けて地盤が不安定になるのを防ぐため
 2. 激しい降雨による洪水の被害から家財を守り、床下の湿気を逃がすため
 3. 積雪によって家が押しつぶされるのを防ぎ、出入り口を確保するため
 4. 夏季の強い日差しによって地表の温度が上昇するのを防ぐため
- 問2 フランス南部などの地中海沿岸地域において、夏季に降水量が著しく少なく乾燥するという気候の特性に合わせて発展した農業の形態として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 夏の乾燥を避けるため、高地の涼しい気候を利用してアルパカやリャマを放牧する農業。
 2. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、柑橘類などの樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する農業。
 3. 一年を通じて平均した降水があるため、小麦の栽培と牛や豚の飼育を組み合わせた混合農業。
 4. 夏季の高温多湿な環境を利用して、主に自給用の稲作と商品作物の栽培を組み合わせた農業。
- 問3 ある都市の気象データにおいて、最も気温が高い月でも約18度と涼しく、最も低い月でも約5度と比較的温暖であり、さらに毎月の降水量が50mmから80mm程度でほぼ一定している場合、この気候区分として適切な名称はどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候
 2. ツンドラ気候
 3. 地中海性気候
 4. 温暖湿潤気候
- 問4 赤道付近の低緯度地域で見られる熱帯のうち、一年を通して気温が高いものの、降水量の多い時期とほとんど雨が降らない時期がはっきり分かれている気候を何といいますか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 砂漠気候
 2. サバナ気候
 3. 熱帯雨林気候
 4. 地中海性気候
- 問5 2016年の統計において、米の生産量が世界1位・2位である中国とインド、および輸出量が世界的に多いタイの状況を比較した説明として、正しいものはどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. インドは小麦の生産が中心の国であるため、米の生産量や輸出量に関してはタイなどの東南アジア諸国よりも常に下位に位置している。
 2. 中国とインドは世界全体の生産量の半分近くを占めるが、国内での消費も多いため、輸出量は生産量の多いタイを大きく下回る時期がある。
 3. 中国は企業的な農業によって世界最大の輸出量を誇っているが、インドは自給的な農業が中心であるため輸出はほとんど行われていない。
 4. タイは国土面積が中国よりも広いため、米の生産量においても中国を上回っており、世界最大の米輸出国となっている。
- 問6 降水量が極めて少ない乾燥帯などの地域において、特定の居住地を持たずに水や草を求めて家畜とともに移動しながら飼育を行う生活様式を何と呼びますか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. 放牧
 2. 定住農業
 3. プランテーション
 4. 遊牧
- 問7 出生率と死亡率がともに低くなり、人口増加が停滞・安定している国で見られる、各年齢階層の割合が上下で比較的一定な人口ピラミッドの形を何と呼びますか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. つぼ型
 2. 星型
 3. 富士山型
 4. つりがね型
- 問8 伝統的な住居は、現地の気候や風土に合わせて、身近にある素材を利用して建てられています。フィジーなどの熱帯の島々で見られる、ヤシの葉や木を利用した住居の工夫について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 強風による塩害を防ぐために、壁に漆喰を塗って窓を完全に塞いでいる
 2. 森林が少ないため、貴重な木材を最小限に抑えて石造りを中心にして
 3. 冬の寒さが厳しいため、植物の葉を何層にも重ねて断熱性を高めている
 4. 通気性を良くして、高い気温や湿気に対応するために、植物の葉や木を利用している
- 問9 赤道付近から流れる海流と、南極付近から北上する海流が、それぞれ沿岸の海水温や環境に与える影響についての記述として最も適切なものはどれですか。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
1. 赤道付近から流れる海流は寒流であり沿岸の海水温を下げるが、南極付近から北上する海流は暖流であり沿岸の海水温を上げる。
 2. 赤道付近から流れる海流は暖流であり沿岸の海水温を上げるが、南極付近から北上する海流は寒流であり沿岸の海水温を下げる。
 3. 赤道付近から流れる海流も、南極付近から北上する海流もともに寒流であり、どちらも沿岸の海水温を下げる。
 4. 赤道付近から流れる海流も、南極付近から北上する海流もともに暖流であり、どちらも沿岸の海水温を上げる。
- 問10 2019年の日本の木材輸入先上位には、カナダ、アメリカ、ロシア、フィンランドといった国々が並んでいます。これらの国々に共通する気候的な特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)
1. 一年を通じて高温多湿であり、多種多様な広葉樹が自生している。
 2. 季節風の影響を強く受け、夏に降水量が多いため樹木の成長が非常に早い。
 3. 一年中降水量が極めて少なく、樹木が育たないため輸入に頼っている。
 4. 大陸北部にタイガと呼ばれる広大な針葉樹林があり、建材に適した木材が豊富である。
- 問11 世界の水資源の利用に関する説明として、アフリカとヨーロッパの状況を比較した内容として正しいものはどれですか。 (2023年 愛知県公立入試 類似)
1. 農業用水の使用量は、乾燥帯の多いアフリカでは生活用水よりも少なく抑えられている。
 2. 生活用水の使用量は、衛生施設が整っているヨーロッパの方がアフリカよりも格段に多い。
 3. 1人あたりの総水使用量は、人口が急増しているアフリカの方がヨーロッパよりも常に多い。
 4. 経済発展が進んでいるヨーロッパでは、生活用水よりも工業用水の使用量の方が圧倒的に多い。
- 問12 中央アジアなどの乾燥した草原地帯で見られる、定住せずに水や牧草を求めて季節ごとに移動しながら、羊や馬などの家畜を飼育する牧畜の形態を何といいますか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
1. 移牧
 2. 酪農
 3. 放牧
 4. 遊牧
- 問13 アフリカ大陸の赤道付近に位置する国々において、熱帯雨林気候の特性を活かして盛んに栽培され、輸出されているチョコレートの原料となる農作物を選択してください。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)
1. ライ麦
 2. カカオ
 3. コーヒー豆
 4. オリーブ
- 問14 ヨーロッパ北西部など、緯度が高い割に冬の気温がそれほど下がらず、夏は涼しいという特徴を持つ気候について、その形成に大きく関わっている「風」と「海流」の組み合わせとして最も適切なものはどれか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
1. 日本海流（暖流）と季節風
 2. 北大西洋海流（暖流）と偏西風
 3. メキシコ湾流（暖流）と貿易風
 4. 親潮（寒流）と偏西風

答え合わせ・解説

問1	答え 1 室内の熱が地面に伝わり、氷が溶けて地盤が不安定になるのを防ぐため	永久凍土地帯では、冬場に強力な暖房を使用します。もし床が地面に接していると、室内の熱が地面に伝わって永久凍土を溶かしてしまい、建物が傾いたり沈んだりする原因となります。そのため、床を高くして地面との間に空気の層を作ること、地盤への熱伝導を遮断しています。熱帯で見られる通風・湿気対策を目的とした高床住居とは、構造は似ていても設置の理由が異なります。
問2	答え 2 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、柑橘類などの樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する農業。	地中海性気候の最大の特徴である「夏季の乾燥」に適応するため、硬くて小さい葉を持ち水分を逃さない工夫のある樹木（硬葉樹）の栽培が古くから行われてきました。また、比較的雨が降る冬の時期に小麦を栽培するなど、季節ごとの降水パターンの違いを合理的に利用しているのが特徴です。
問3	答え 1 西岸海洋性気候	夏が涼しく冬が温暖で、年間の気温差（年較差）が小さいこと、そして一年を通じて降水量の差が小さく安定していることは、西岸海洋性気候の典型的な特徴です。地中海性気候のように夏に乾燥したり、温暖湿潤気候のように夏に高温多湿になったりすることはありません。
問4	答え 2 サバナ気候	赤道に近い熱帯の中でも、一年中雨が降り続く熱帯雨林気候に対し、明瞭な「雨季」と「乾季」の周期を持つのがこの気候の特徴です。乾季には草が枯れ、雨季に成長する丈の長い草原が広がるため、野生動物が多く生息する景観が見られます。
問5	答え 2 中国とインドは世界全体の生産量の半分近くを占めるが、国内での消費も多いため、輸出量は生産量の多いタイを大きく下回る時期がある。	中国やインドは人口が多く、米が主食として大量に消費されるため、生産量が世界トップクラスであっても輸出量ではタイやベトナムなどの東南アジア諸国が上位に来ることがあります。統計上、生産量の多さと輸出量の多さが必ずしも一致しないのは、その国における人口規模や主食としての需要、農業の目的（自給か販売か）が影響しているためです。
問6	答え 4 遊牧	乾燥帯では農作物の栽培に必要な水分が不足しているため、人々はラクダや羊、ヤギなどの家畜を連れて移動します。この生活様式は、自然環境に合わせて生活拠点を变えることで家畜の餌となる草を絶やさないようにする、厳しい気候に適応した合理的な方法です。
問7	答え 4 つりがね型	出生率と死亡率がともに低くなり、人口増加が停滞または安定している国で見られる人口ピラミッドは「つりがね型」と呼ばれます。スウェーデンなどの先進国に多く見られる形状です。
問8	答え 4 通気性を良くして、高い気温や湿気に対応するために、植物の葉や木を利用している	熱帯の島々では、年間を通じて気温が高く湿度も高いため、住居には風通しの良さが求められます。そのため、周辺で手に入りやすいヤシの葉や木を使い、風が通りやすく熱がこもりにくい構造にする工夫がなされています。
問9	答え 2 赤道付近から流れる海流は暖流であり沿岸の海水温を上げるが、南極付近から北上する海流は寒流であり沿岸の海水温を下げる。	赤道付近から流れる海流は暖流と呼ばれ、沿岸の海水温を上げてさんご礁の生育などに適した環境をつくります。一方、南極付近から北上する海流は寒流と呼ばれ、沿岸の海水温を下げるはたらきがあります。
問10	答え 4 大陸北部にタイガと呼ばれる広大な針葉樹林があり、建材に適した木材が豊富である。	日本の主要な木材輸入先であるカナダやロシアなどは、いずれも亜寒帯（冷帯）に属する広大な国土を持っています。この気候帯に広がる針葉樹林は、樹種が単純でまとまった伐採がしやすく、建築用材やパルプの原料として利用価値が高いため、世界的な木材供給源となっています。
問11	答え 2 生活用水の使用量は、衛生施設が整っているヨーロッパの方がアフリカよりも格段に多い。	地域別の水使用量を分析すると、経済的に豊かな地域ほど生活水準の向上に伴い、衛生的な生活を維持するための生活用水を多く消費する傾向があります。アフリカとヨーロッパを比較した統計においても、ヨーロッパの生活用水使用量はアフリカの約9倍に達しており、使用量格差が顕著です。これは、蛇口をひねれば安全な水が出るという衛生施設の普及率が、そのまま生活用水の消費量に反映されているためです。農業用水や工業用水との混同に注意する必要がありますが、生活用水に関しては「経済力と衛生施設」がキーワードとなります。
問12	答え 4 遊牧	乾燥帯の中でも降水量が極めて少ない地域では、一箇所に留まると家畜の餌となる牧草がすぐに尽きてしまいます。そのため、水場や新しい草地を求めて広範囲を移動する生活様式が発達しました。似た用語に「放牧」がありますが、これは家畜を野外で飼育すること全般を指し、必ずしも居住地ごとの移動を伴うわけではありません。
問13	答え 2 カカオ	コートジボワールやガーナなど、アフリカ西部の赤道に近い地域では、高温多雨な環境を好むカカオの栽培が非常に盛んです。これらはかつての植民地支配の影響から、輸出を目的とした商品作物としてプランテーションで生産されることが多いのが特徴です。オリーブは地中海沿岸、ライ麦は冷涼な地域が主な産地です。
問14	答え 2 北大西洋海流（暖流）と偏西風	ヨーロッパ北西部の西岸海洋性気候は、高緯度（北海道よりも北）に位置しながらも、低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を運んでくる偏西風の影響を受けることで、冬の寒さが和らぎます。これにより、緯度のわりに温暖な気候が形成されます。